

No.・区分	32200   ハード部門（共通）
タイトル	パトライト式風速計
動機・改善前の状況	河川内の冬期施工で季節風による強風が続き、吹き流しを設置していたが作業中止等の基準が不明確で、確認も難しかった。
改善・実施事項	風速計にパトライトを接続し、現場全体で強風の程度を一目で確認できるようにした。
改善効果	オペレータと合図者が同じ認識で作業を行うことができる。 作業中止と作業実施の区分を明確にすることで、安全性を確保しつつ作業の効率を上げることができた。
活動内容 改善事項の図、 写真	<p>警報機能付き風速計の信号を取り出し、出力を3系統に分けリレーで100V 3口に振り分けパトライトにて表示した。 当現場では、風速による表示設定を10m/sec 以上を黄色、15m/sec で赤色とした。</p> 
事例提供先	(株)ピーエス三菱